電気事業法第３条の規定により、次のとおり一般送配電事業の許可を受けたいので申請します。

				備　考
主たる営業所		名　　称		
		所　在　地		
その他の営業所		名　　称		
		所　在　地		
供給区域（都道府県郡市区町村字を記載すること。）				
一般送配電事業の用に供する電気工作物	送電用の電気工作物	設置の場所	区　　間	
			経由する発電所又は変電所の名称	
			経過地（都道府県郡市区町村を記載すること。）	
		電　気　方　式		
		設　置　の　方　法		
		回　線　数		
		周　波　数		
		電　　圧		
	電気用の配電工作物	電　気　方　式		
		周　波　数		
		電　　圧		
	電気用の変電工作物	設置の場所（都道府県郡市区町村を記載すること。）		
		周　波　数		
		出　　力		
	電気用の発電工作物	設置の場所（都道府県郡市区町村を記載すること。）		
		原　動　力　の　種　類		
		周　波　数		
		出　　力		

備考　１　水力発電所の場合は、常時出力及び常時せん頭出力を備考欄に記載すること。
２　送電線路の回線数が設計回線数と異なる場合は、設計回線数を備考欄に記載すること。
３　送電線路の電圧が設計電圧と異なる場合は、設計電圧を備考欄に記載すること。
４　該当事項のない欄は、省略すること。
５　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
６　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

様式第２（第４条、第41条関係）

事業計画書

１　事業開始予定年月日
２　一般送配電事業の開始の日以降10年内の日を含む毎年度における用途別の需要見込み及び供給の計画
３　所要資金の額及びその調達方法
４　工事の概要
⑴　一般送配電事業の用に供する送電線路
送電線路の名称
こう長及び回線数
電線の種類、太さ及び１回線当たりの条数
送電容量
開閉所の位置（都道府県郡市区町村を記載すること。）
⑵　一般送配電事業の用に供する変電所
変電所の名称
変圧器の種類、容量、電圧、相、周波数及び台数
周波数変換機器又は整流機器の種類、容量又は出力、電圧、相、周波数及び台数
⑶　電気事業の用に供する発電所
イ　発電所の名称
ロ　原動力設備
⑴　水力設備
取水する河川又は湖沼の名称及び放水する河川又は湖沼の名称
取水する河川又は湖沼の流域面積（当該発電所に係る部分に限る。）
取水口の位置（都道府県郡市区町村字番地を記載すること。）
放水口の位置（都道府県郡市区町村字番地を記載すること。）
ダムの位置（都道府県郡市区町村字番地を記載すること。）
有効落差（最大、常時及び常時せん頭の別に記載すること。）
使用水量（最大、常時及び常時せん頭の別に記載すること。）
揚水式発電所の場合は、揚水量及び揚程
引水方法
ダムの種類、高さ、頂長及び堤体の面積
導水路の種類、こう長及びこう配
ヘッドタンク又はサージタンクの種類
水圧管路の条数、長さ、最大内径及び最小内径
放水路の種類、こう長及びこう配
貯水池又は調整池の全容量、有効容量、設計洪水流量、利用水深、常時満水位、計画最高水位及び年間総流入量
水車の種類、出力、回転数及び台数
揚水式発電所における揚水用のポンプの種類、入力、回転数及び台数
⑵　汽力を原動力とする設備
蒸気タービンの種類、出力、回転数及び台数
ボイラーの種類、蒸発量及び台数
燃料の種類及び標準発熱量